

平成29年
4月15日号
広報
No.570

あきる野

主な記事

- ・あきる野の匠紹介冊子の発行…2面
- ・10%のプレミアム付き商品券取扱店募集…3面
- ・平成29年度市の予算…4面
- ・生活援助サービス従事者「登録のヘルパー」養成研修受講者募集…5面
- ・観光情報…8面

おすすめ!
市内の歌碑・
記念碑めぐり

市内には、さまざまな分野の方が、あきる野の歴史・文化・自然に触れ、そのときに詠んだ歌を刻んだ歌碑や記念碑があります。歌碑めぐりの冊子（市内の各公共施設に配置）を片手に市内を歩いてみませんか（歌人たちの紹介は2面）。

○三ヶ島葎子歌碑

徳雲院（乙津511）の境内にある歌碑には、小宮地区の方々が、地域の文化向上などを目的とし、三ヶ島葎子を後世に伝えるため、印象的な歌が刻まれています。



○中西悟堂歌碑

戸倉しろやまテラス（戸倉325）のグラウンド脇にある歌碑は、昭和63年当時、愛鳥教育モデル校であった戸倉小学校へ戸倉地区の方から、寄贈されています。



○金田一春彦歌碑

佳月橋（小中野、小和田地区）の脇にある歌碑は、昭和40年頃秋川渓谷の小和田辺りを訪れていた春彦氏が、秋川の美しさにちなみ詠んだ歌が刻まれています。



○水原秋櫻子句碑

あきる野ふるさと工房（乙津671）の敷地内にある句碑は、当時、疎開先の八王子に住んでいた秋櫻子が当地で紙漉きを見学したときのことを詠んだ句が刻まれています。



○三遊亭歌笑記念碑

生家のあった黒茶屋（小中野167）敷地内にある記念碑は、歌笑をモデルにした映画「おかしな奴」で歌笑役を演じた渥美清氏の筆で書かれています。



○五日市憲法草案の碑

五日市中学校（五日市400）敷地内にある碑は、明治自由民権運動期の私擬憲法草案である五日市憲法草案の代表的な条文が記されています。

世帯と人口

—平成29年4月1日現在—

世帯 35,067世帯（前月比 131世帯増）

人口 81,315人（前月比 13人増）

男 40,598人

女 40,717人

広報あきる野は、毎月1日と15日に新聞折込と個別配布でお届けしています。市内に住所があり、折込対象の新聞を購読していない方は、市に個別配布をお申込みいただければ、無料でお届けします。また、市のホームページでもご覧になれます。詳しくは市長公室にお問い合わせください。

再生紙を使用しています